女性活躍推進法第21条に基づく女性の職業選択に資する情報の公表

対象職員数		情報公表																	
		①女性職員の採用割合	②採用試験の受験者の女性割合	③女性職員の割合	④(1)継続勤務年数(年)又は(2)離職率(%)の男女差			⑤約10年度前に採用した職員の男女別継続任用割合(%)		⑥男女別の育児休業取得率(%)		⑦男性の配偶者出産休暇等取得率(%)	⑧超過勤務の状況(月平均時間)	⑨年次休暇等取得率(%)	⑩管理職の女性割合(%)	⑪各役職段階の職員の女性割合(%)		⑫中途採用の男女別実績(人)		情報公表掲載URL	公表年月
常勤	非常勤				(2)離職率	男性	女性	男性	女性	男性	女性					本庁係長相当職	本庁課長相当職	男性	女性		
272人	210人	・一般事務職 14.3%	・一般事務職 24.0%	・一般行政職 20.2%	(2)離職率	・25～29歳 13.3% ・30～34歳 28.6% ・35～39歳 0%	・25～29歳 17.6% ・30～34歳 36.4% ・35～39歳 0%	80.0%	50.0%	一般事務職 50%	一般事務職 100%	50.0%	18.0時間	65.1%	18.9%	20.0%	17.2%	0人	0人	https://www.city.furano.hokkaido.jp/life/gyosei/bunshokoukai/	令和6年7月
備考(データの時点・数値の定義他注記)		令和５年度採用試験	令和５年度採用試験	令和６年４月		令和５年度　3月31日		令和５年度　3月31日		令和５年		令和５年度	令和５年度	令和５年	令和5年4月1日 全職員に対する割合	令和6年4月1日 定員管理０８表		令和5年度			

R6.4.1現在の人数

女性の活躍推進プランにおける公表(法19条第6項)

採用関係			仕事と家庭の両立関係			登　用　関　係			長時間労働関係		
目標項目	目標数値	令和５年採用試験実績	項目目標	目標数値	実　績	項目目標	目標数値	実　績	項目目標	目標数値	実　績
・採用試験受験者数に占める女性の割合	・一般事務職40%	・一般事務職24.0%	・男性の育児参加 ・育児休業取得率 ・年次休暇取得率	・100% ・男性10%女性100% ・年13日（65%）	・80% ・男性50%女性100% ・12.8日（65.1%）	・管理的地位にある職員（一般行政職）に占める女性の割合	・女性の管理職20%以上	・13.3%	・時間外勤務時間の上限	・月45時間、年間360時間	・上限超過者16名

令和５年度　職員の給与の男女の差異の情報公表

特定事業主名：富良野市

１．全職員に係る情報

職員区分	男女の給与の差異 （男性の給与に対する女性の給与の割合）
任期の定めのない常勤職員	９０．１％
任期の定めのない常勤職員以外の職員	９０．８％
全職員	６５．５％

２．「任期の定めのない常勤職員」に係る役職段階別及び勤続年数別の情報

※地方公共団体における「任期の定めのない職員」の給料については、各地方公共団体の条例で定める給料表に基づき決定されており、同一の級・号給であれば、同一の額となっている。

(1) 役職段階別

役職段階	男女の給与の差異 （男性の給与に対する女性の給与の割合）
本庁部局長・次長相当職	９５．７％
本庁課長相当職	９８．９％
本庁課長補佐相当職	－
本庁係長相当職	９５．８％

(2) 勤続年数別

勤続年数	男女の給与の差異 （男性の給与に対する女性の給与の割合）
３６年以上	９２．９％
３１～３５年	１００．９％
２６～３０年	９２．０％
２１～２５年	８６．７％
１６～２０年	１０８．７％
１１～１５年	９３．３％
６～１０年	９２．５％
１～５年	１０５．９％

【 説明欄 】

・対象期間：令和５年度（令和５年４月１日から令和６年３月３１日まで）

・給与：基本給、時間外手当、期末手当を含み、通勤手当、児童手当等を除く

・男女の給与の差異＝女性の平均年間給与÷男性の平均年間給与×100（小数点第二位を四捨五入）

・平均年間給与＝年度の給与総額÷当該年度中の各月の給与支払日において給与を支給した職員数の平均

※勤続年数は、採用年度を勤続年数一年目とし、情報公表の対象となる年度までの年度単位で算出している。